



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 180411

エポニックス#20下塗

1. 一般名 エポキシ樹脂下塗塗料（水中部用）
2. 規格 機械工事塗装要領（案）・同解説
JIS K 5551 B 種
3. 特徴 1) 耐酸性、耐アルカリ性等の耐薬品性及びガソリン、灯油等の耐油性にすぐれている。
2) 耐水性、耐海水性等の防食性にすぐれている。

4. 塗料性状

項 目		内 容					
容姿		2 液性					
荷姿		20 kgセット(主剤：17 kg、硬化剤：3 kg)					
色相		さび色、赤さび色、ねずみ色					
光沢		つや消し					
密度 (23℃)	塗料	1.33 (ねずみ色)					
	揮発分	0.87					
加熱残分		63% (ねずみ色)					
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
	指触	1.5 時間	1.5 時間	1 時間	30 分	20 分	
	半硬化	24 時間	18 時間	8 時間	6 時間	5 時間	
標準膜厚		100 μm					
引火点		SDS 参照					
発火点		SDS 参照					
爆発限界(下限~上限)		SDS 参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項 目		内 容				
素地調整		ブラスト ISO-Sa2 ¹ / ₂ (SSPC-SP10)				
調合法		主剤：85 部、硬化剤：15 部（重量比）				
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
	12 時間	10 時間	8 時間	4 時間	2 時間	
気温、湿度制限※		気温：5℃以下、湿度：85RH%以上				
使用シンナー		エポニックスシンナーB 及び同夏型、同真夏型				
塗 装 法	塗装方法	エアレス塗装				
	希釈率	0～3%				
	参考塗布量※	500 g/m ²				
	標準膜厚※	100 μm				
	ウェット管理膜厚	225 μm				
エアレス塗装条件		1 次圧 0.4MPa (4 kg/cm ²) 以上				
		2 次圧 12MPa (120 kg/cm ²) 以上				
		チップNo.163-517～721(ケラコ)又は相当品				
塗装間隔※ (20℃)	最小	1 日				
	最大	10 日				

注) ※は「機械工事塗装要領（案）・同解説」による。

6. 施工上の注意

- (1) 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- (2) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- (3) 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- (4) 余り塗装間隔が長くなると密着不良となる。規定範囲内で塗り重ねを終わるようにすること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウェスにて拭いて調整してから塗装すること。
- (5) 希釈には必ずエポニックスシンナーB、同夏型、同真夏型のいずれかを使用すること。
- (6) 塗装終了後の使用機器は直ちにシンナーで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4 類第2 石油類	第4 類第1 石油類
有機溶剤区分	第2 種有機溶剤含有物	第2 種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS 参照	SDS 参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆

8. 使用上の注意【警告】

- (1) 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。